

郵便はがき



**ニッシン債権回収株式会社 株主通信**  
第9期 報告書 平成21年4月1日 ▶ 平成22年3月31日



株主名簿管理人  
みずほ信託銀行株式会社

同事務取扱場所  
〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社  
証券代行部 TEL. 0120-288-324

① 開く 濡れている場合はよく乾かしてからめくってください。

株主の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、ニッシン債権回収株式会社の代表取締役社長に就任いたしました森泉浩一です。社員とともに、社業の発展に誠心誠意努力いたす所存でございます。何とぞ、今後とも倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。



代表取締役社長

もりいずみ ひろかず  
**森泉 浩一**

当連結会計年度における我が国経済は、世界的な金融市場の混乱を背景とした景気低迷が続くなか、輸出および生産の増加や企業収益の改善など一部に持ち直しの動きが見られるものの、なお自律的回復力は弱く、失業率も高水準にあるなど雇用、所得環境は依然厳しく、また、海外景気の下振れ懸念やデフレの影響などの不安要素も少なくなく、景気の先行きについての不透明感は払えないまま推移しております。

当社グループにおきましても、金融市場の信用収縮の長期化、不動産市場の低調な推移などの影響により、事業環境は依然厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、資産と負債の圧縮及びコストの削減、受託業務の拡大等による資金効率を高めた収益構造への転換を図ることを重点課題とし、経営改善に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

要約連結貸借対照表

	前連結会計年度 (平成21年3月31日)	当連結会計年度 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産	33,385	26,542
固定資産	3,323	4,177
資産合計	36,709	30,719
<b>負債の部</b>		
流動負債	29,799	19,712
固定負債	3,207	3,769
負債合計	33,007	23,481
<b>純資産の部</b>		
株主資本	689	3,037
評価・換算差額等	—	42
新株予約権	70	68
少数株主持分	2,941	4,090
純資産合計	3,701	7,238
負債純資産合計	36,709	30,719

要約連結損益計算書

	前連結会計年度 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)	当連結会計年度 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)
営業収益	13,610	11,837
営業費用	13,125	8,455
営業総利益	485	3,381
販売費及び一般管理費	4,491	1,672
営業利益又は営業損失(△)	△4,006	1,709
営業外収益	91	191
営業外費用	2,814	1,860
経常利益又は経常損失(△)	△6,729	40
特別利益	31	23
特別損失	596	19
税金等調整前当期純利益 又は税金等調整前当期純損失(△)	△7,294	44
法人税、住民税及び事業税	26	5
法人税等還付税額	—	△503
法人税等調整額	1,666	19
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△132	117
当期純利益又は当期純損失(△)	△8,856	406

要約連結キャッシュ・フロー計算書

	前連結会計年度 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)	当連結会計年度 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,429	8,649
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,706	△1,838
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,898	△6,472
現金及び現金同等物の増加額	236	338
現金及び現金同等物の期首残高	1,618	1,855
現金及び現金同等物の期末残高	1,855	2,193

## 連結業績概況

当連結会計年度における営業収益につきましては、急激な経済環境の変化により金融機関による不良債権処理が減少していることから、新たな不良債権の買取は低調に推移いたしました。既存保有債権の回収、買取不動産の売却並びに受託業務の拡大に努めたことから、買取債権回収高は5,205百万円(前連結会計年度比38.7%減)、不動産売上高は4,632百万円(同37.7%増)となり、また、不動産賃貸収入及び受託手数料を主とする、その他の収益1,999百万円(同13.6%増)を合わせ、合計では11,837百万円(同13.0%減)となりました。

営業費用につきましては、買取債権回収高に伴う債権買取原価3,845百万円(同37.7%減)、不動産売却に伴う不動産売上原価4,456百万円(同33.7%減)となり、その他の原価153百万円(同35.1%減)を合わせ、合計では8,455百万円(同35.6%減)となりました。この結果、営業総利益は3,381百万円(同596.5%増)となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、組織のスリム化や本社移転等によるコスト削減、また新たな債権買取が減少するなか既存債権の回収が順調に推移し貸倒引当金の繰り入れ額が減少したことなどから、主に給料手当は208百万円(同54.5%減)、貸倒関連費用は351百万円(同87.5%減)となり、合計1,672百万円(同62.8%減)となりました。この結果、営業利益は1,709百万円(前連結会計年度は営業損失△4,006百万円)となりました。

営業外収益は、主に受取利息及び配当金76百万円(前連結会計年度比269.1%増)及び受取手数料51百万円の計上により、合計で191百万円(同110.9%増)となりました。営業外費用につきましては、調達コストは上昇したものの借入返済が進んだことから、支払利息は1,713百万円(同28.7%減)となり、合計1,860百万円(同33.9%減)となりました。この結果、経常利益は40百万円(前連結会計年度は経常損失△6,729百万円)となりました。

また、特別利益23百万円(前連結会計年度比25.3%減)、特別損失19百万円(同96.8%減)、法人税等関連費用24百万円(同98.5%減)、連結子会社(有)ジェイ・ワン・インベストメンツ等の欠損金の繰戻還付請求による法人税等還付税額△503百万円、少数株主利益117百万円の計上により、当期純利益は406百万円(前連結会計年度は当期純損失△8,856百万円)となりました。

- 報告事項**
1. 第9期(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)事業報告の内容、連結計算書類の内容並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件  
本件は、上記事業報告の内容、連結計算書類の内容及びその監査結果を報告いたしました。
  2. 第9期(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)計算書類の内容報告の件  
本件は、上記計算書類の内容を報告いたしました。

**決議事項** 議案 取締役7名選任の件

本件は原案どおり取締役として合田益己氏、森泉浩一氏、山口達也氏、豊嶋秀直氏、清水克敏氏、寺崎洋二氏、斉藤守氏がそれぞれ選任され、就任いたしました。

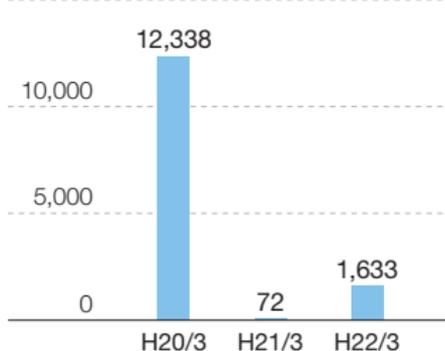
## 会社の概要 (平成22年6月25日)

商号	ニッシン債権回収株式会社 (NISSIN SERVICER CO., LTD.)
証券コード	8426
設立	平成13年7月11日
本社	東京都千代田区九段南4-2-11市ヶ谷フィナンシャルビル TEL. 03-5210-1751 (代表)
営業許可	平成13年10月25日(法務大臣許可番号第58号)
資本金	30億3,632万円(平成22年3月31日現在)
従業員数	54名(平成22年3月31日現在)

## 債権買取額

(百万円)

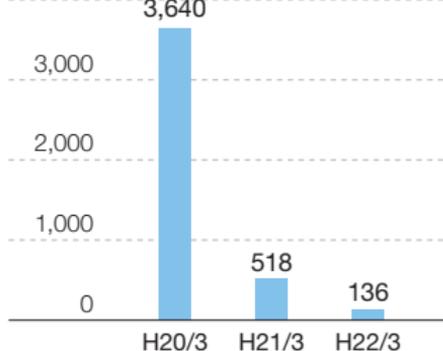
15,000



## 不動産買取額

(百万円)

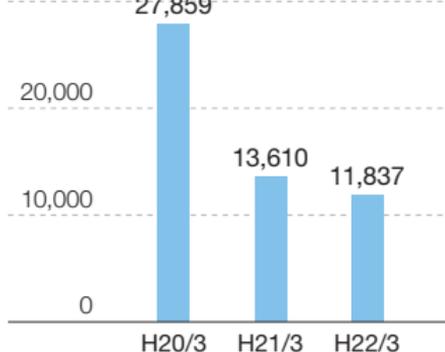
4,000



## 連結営業収益

(百万円)

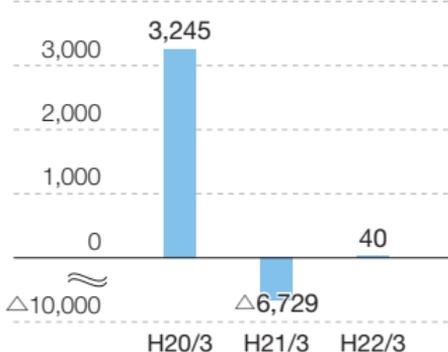
30,000



## 連結経常利益又は経常損失

(百万円)

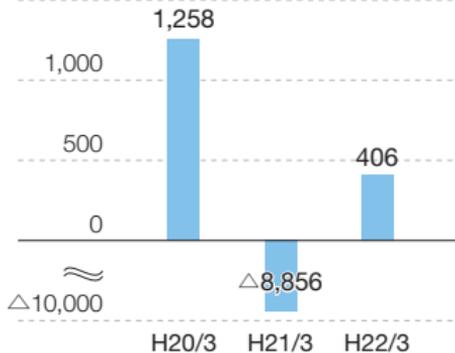
4,000



## 連結当期純利益又は当期純損失(△)

(百万円)

1,500



## 営業資産の内訳

(百万円)

60,000

